

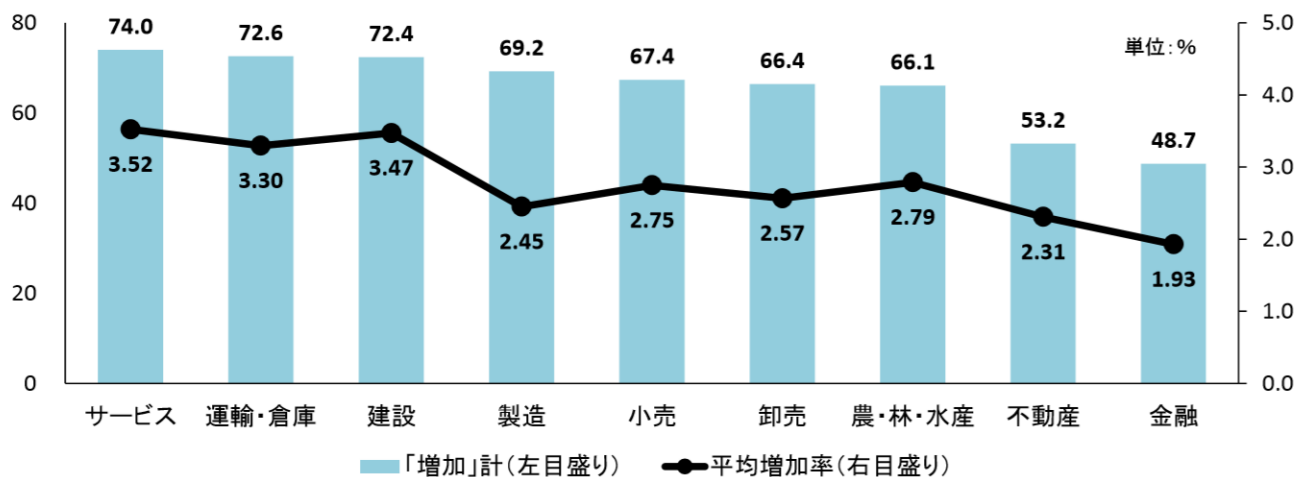
帝国データバンク調べ・2020年度の賃金動向に関する意識調査

## 運輸・倉庫の人件費3.3%増、賃金改善実施5割強

Edited By LogisticsToday On 2020/02/18

帝国データバンクが17日に発表した「2020年度の賃金動向に関する企業の意識調査」の結果によると、「2020年度に賃金改善の見込みがある」と答えた運輸・倉庫事業者（n=449）は55.2%と前年度調査から2.8ポイント減少。総人件費については、72.6%が「増加する」と回答し、平均増加率は3.3%となる見込みであることが分かった。

### 2020年度総人件費の増加見通し ～業界別～



▲（出所：帝国データバンク）

この調査は、帝国データバンクが全国2万3665社を対象に2020年1月20日から31日にかけて実施したもので、1万405社から有効回答があった。

全体では「2020年度に賃金改善の見込みがある」と答えた企業が53.3%で2.2ポイント減となったものの、「ある」が「ない」を10年連続で上回り、33.1ポイントもの大差をつける状態が続く。「運輸・倉庫」は「製造」に次ぐ2番目に高い値となった。

■2020年度の賃金改善見込みの有無	ある		ない		前年度比	回答数
	ある	前年度比	ない	前年度比		
運輸・倉庫	55.2	-2.8	18.9	0.2	(449)	
全体	53.3	-2.2	20.2	1.1	(10405)	
大企業	49.3	-2.3	18.6	2.2	(2012)	
中小企業	54.3	-2.2	20.5	0.8	(8393)	

賃金改善の具体的な内容は、ベースアップが45.2%（0.4ポイント減）、賞与が26.3%（4ポイント減）で、改善する理由は「労働力の定着・確保」が80.6%で過去最高を記録した。一方で、「自社の業績拡大」は36%で4.9ポイ

ントの減少、改善しない理由では「自社の業績低迷」が58.1%で5.5ポイント増加した。

---

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>  
URL to article : <http://www.logi-today.com/367788>  
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.